

# 内田第3放課後児童クラブの紹介



北西方向より見た外観全景



杉戸町マスコットキャラクター「すぎぴょん」

「内田第3放課後児童クラブ」は、埼玉県産材を使用した木造公共施設です

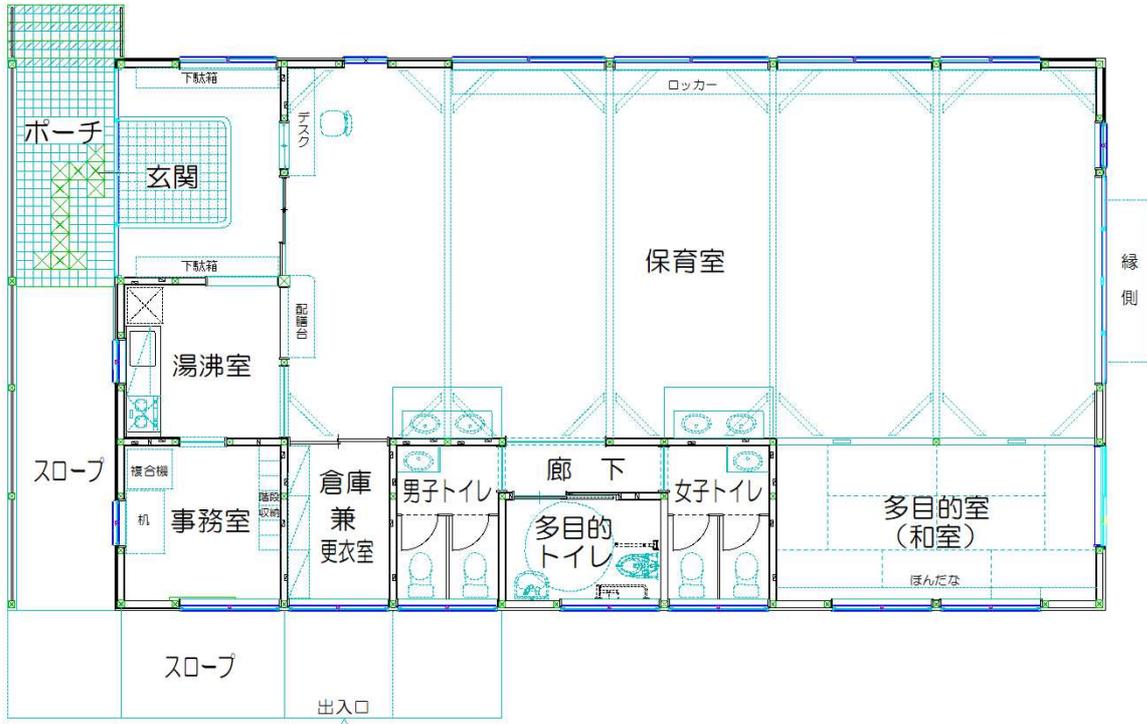
令和5年3月完成

杉戸町

## はじめに

内田第3放課後児童クラブは、杉戸小学校区の放課後児童クラブ希望児童数の増加により既存の内田・第2放課後児童クラブに待機児童が発生したことから建設計画が立てられました。新施設は、令和4年度上半期に町建築課にて設計を行い、令和4年11月に着工し、令和5年3月に完成いたしました。令和5年4月より運営しています。

## 内田第3放課後児童クラブの間取り



## 平面図

### 建物概要

- 主要用途： 放課後児童クラブ  
構造： 木造在来軸組工法 平屋建  
使用構造材： 柱、土台：県産桧材 長い梁：国産唐松集成材  
短い梁、間柱、垂木など 県産杉材  
構造木材使用量： 22.24 m<sup>3</sup> (全体) 県産杉・桧材 19.03 m<sup>3</sup>、国産唐松集成材 3.21 m<sup>3</sup>  
最高高さ： 5.50m  
延床面積： 149.06m<sup>2</sup>  
屋根： 瓦棒葺きガルバリウム鋼板 t=0.4mm  
外壁： 窯業系サイディング t=16mm  
床： 桧無垢材フローリング及び長尺塩ビシート (保育室床：ヘリンボーン貼り)  
壁： 石膏ボードにビニルクロス、一部化粧ケイカル板及び漆喰壁  
天井： [保育室] 吸音型石膏ボード、一部石膏ボードにビニルクロス  
[多目的室] 合板に塗装仕上げ、[その他] 化粧石膏ボード

※新施設は、構造材や内装材に県産、国産の木材を積極的に採用することで施設に木材の炭素を固定しています。その結果、持続可能な開発目標 (SDGs) に貢献した施設となっています。



柱、梁など木組みを表しにした玄関ポーチ  
※名称板は日本工業大学が製作・取付



高窓を採用した明るく開放的な保育室  
※ロッカーは日本工業大学が製作・設置



畳が心地よいみんなの居場所多目的室(和室)  
※壁は左官による漆喰仕上げ



風除室機能を兼ねた視認性の良い玄関  
※下駄箱は日本工業大学が製作・設置



木質感のある廊下



男子トイレ



女子トイレ

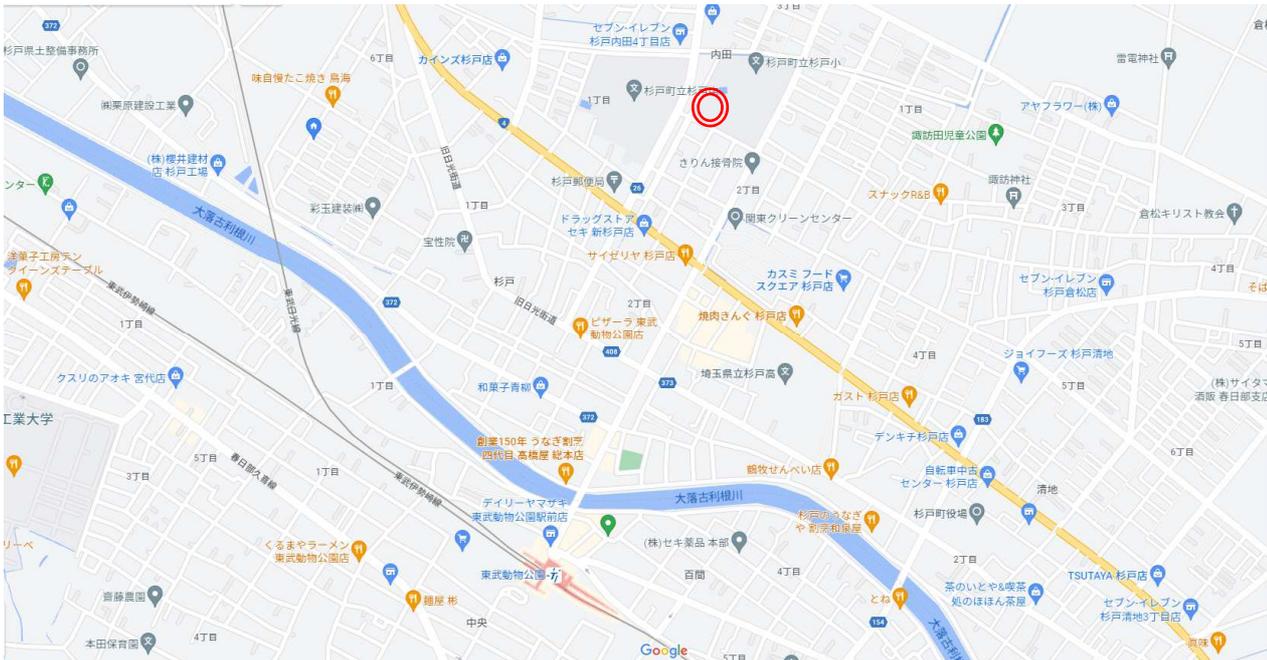


杉戸町マスコットキャラクター  
『すぎびよん』



杉戸町マスコットキャラクター  
『すぎたろう』

## 案内図



◎…建設地（杉戸町内田 杉戸小学校敷地内）

住所： 埼玉県北葛飾郡杉戸町内田 2丁目9-46 地内

交通： 東武伊勢崎線東武動物公園駅より約 1.2 km



建物に関するお問い合わせ

杉戸町役場 **施設管理** 教育総務課

**施設設計** 建築課

〒345-8502 埼玉県北葛飾郡杉戸町清地 2-9-29

電話 0480-33-1111